



い〜ねだより

2025年11月6日

認定 NPO 法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い〜ね保育園

基本理念

『たくましく生きる力』

保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切にする心を育てます』

『基本的生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切に、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

11月のテーマ

『秋をたくさんみつけよう！』

<自然は大切なともだち>

お散歩が楽しい季節です。出かける前には『今日はどこにいきましょう?』と、目をキラキラ輝かせてみんなで相談する姿が見られます。

一歩保育園を出ると違う世界が広がります。靴から伝わるアスファルトやじゃり道の感覚を味わい、花や草、畑の作物、遠くの空を見ながら一歩一歩進みます。犬や猫の鳴き声を聞いて真似てみたり、車が通り過ぎる時は全員で止まって端によって待ったり、ドキドキワクワクがいっぱいです。

公園に着くと、落ちていた葉っぱの形や色を比べたり、たくさんの枝棒を拾って数を比べたり、カモやコイに餌をあげながら感想を言い合ったり、じっくり観察したりします。今日も《自然》というお友達と一緒に楽しく遊んでいます。

毎日毎日、新しい経験を積み重ねている子どもたち、体の中に溜めていたことを試すかのように、『自分で、自分が』の世界が始まります。

やりたい時、チャレンジしている時は成長のチャンスと園では考えています。上手くいかないときは保育士が気持ちを代弁しながら寄り添います。トラブルが起きた時は、気持ちをどう伝えたら良かったかなど、一緒に考えたり方法を伝えたりします。

時には先生役になって、保育士を真似る姿や、なりきっている微笑ましい姿なども見られるようになりました。その顔はとても誇らしげです。

それぞれの主体的な活動を保証しつつ、時には甘えたい気持ちも受け入れながら、これからも日々保育に取り組んでいます。

